



発行日：平成 27 年 7 月 22 日

第 02371 号



まちなか美術館

CERAMIC
MUSEUM

陶芸家・板谷波山をはじめ、全国的に有名な芸術家を数多く輩出している筑西市は、ゆかりの作家の作品を陶器製の板(セラミック)に焼付けてコンクリート製の躯体に設置し、駅前通りの歩道に展示したストリートファニチャーのひとつですが、このような手法で展示しているのは、全国的にも非常に珍しいものとなっています。

本日のプログラム

県立こども病院ネパール支援募金贈呈式
会員増強・家族研究会報告

次週のプログラム

RACとの合同例会



会長／新井和雄

副会長／関谷 徹

幹事／永井啓一

会長エレクト／早瀬浩一

会報委員会

委員長／杉山イネ

副委員長／中里泰久

委員／武井宏樹・黒澤昌之



前例会報告 第2664回 2015/7/15(水)

会長挨拶

新井和雄 会長

7月9日は下館ローターアクトクラブと真壁ローターアクトクラブ合同の初例会でした。下館RAC5名・真壁RAC1名と RAC OB/OG、ロータリアン、多数のご参加を賜りまして素晴らしいスタートとなりました。将来のロータリアンが活発に活動しておりますので、会員の皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。29日の例会は下館ロータリークラブ、ローターアクトクラブ合同の夜の例会となります。どうぞみなさん、若者たちとの交流を楽しんでください。

また、7月11日の筑西市クリーン作戦には会員の皆様、ローターアクトの皆様、沢山のご参加を賜り心より感謝申し上げます。当日は晴天に恵まれ、母子島遊水地をそよぐ心地よい風の中、気持ち良い汗を流していただけただけではないでしょうか。1991年に下館RC 2人目のガバナー故宅間美治雄会員年度の地区大会を記念して下館市に寄贈させて頂いた150本の桜と、2004年に国際ロータリー100周年・下館RC45周年を記念して植樹した150本と合わせて300本の桜は見事に育っております。下館RCの看板事業として25年目を迎える来年の春には300本の桜の下で300人の仲間たちとお花見を楽しもうではありませんか。

理事会報告

永井啓一 幹事

1. 親睦委員会からの川島花火鑑賞会について承認されました。
2. 9月開催予定神山バレエスクール発表会後援名義使用の許可が承認されました。

幹事報告

永井啓一 幹事

1. 下妻RCより8月13日休会連絡を受理しました。
2. ロータリーのマンスリーレター7月号を受理しました。

親睦活動友好委員会からのお知らせ

鈴木光則 委員長

▼新入会員大歓迎会

日時：7月22日(水) 18時30分～
場所：懐石イタリアンダイニング YAJI
参加費：5,000円

ロータリー財団研究会報告

新井雅勝 委員

百目鬼博行 地区補助金委員長

本日、所用により佐藤委員長が欠席ですので、委員長からお預かりした資料を紹介いたします。



今年度下館ロータリークラブ、ロータリー財団委員長を仰せつかりました佐藤です。去る7月12日、ダイヤモンドホールで第1回ロータリー財団研究会が開催されました。出席してまいりましたので、当日のプログラムにそって報告させていただきます。

まずはじめに倉沢ガバナー、そして山崎地区ロータリー財団総括委員長から挨拶があり開会いたしました。

次に齋藤地区補助金チーフより倉沢年度の地区補助金申請実績の報告がございました。

・倉沢年度地区補助金申請可能総額	79,953ドル
〈内訳〉地区補助金申請実績	67,500ドル
管理費	2,398ドル
臨時費	10,055ドル
・申請クラブ数	56クラブ
・申請準備中クラブ	1クラブ

午前の部最後は、元外務省職員の講師 金森さや子氏による「ポリオ撲滅活動」の現状についての講演がありました。



現撲滅できていないのは3カ国で、紛争などの事由により進みませんが、絶対に撲滅可能でありますので、協力を続けてください！

「ポリオ撲滅活動」には、ロータリーの貢献度が極めて高いことをPRしていく。

午後の部では最初に植竹資金管理チームより、倉沢年度一人当たり寄付目標額とシェアシステムについての説明がありました。

今年度寄付目標は、年次寄付 130ドル
ポリオ 20ドル
ベネファクター 1名
完全達成の要請がありました。

2820地区では、年次寄付ゼロクラブ皆無を目指すとのこと。なお今年度に引き続き次年度地区補助金には年次寄付の実績を反省させたいとのことでした。

日向野陽ポール・ハリス・ソサエティーコーディネーターより「ポール・ハリス・ソサエティー」についての説明と入会案内がございました。

5月現在の会員数は38名で、地区ロータリー会員数あたりの入会率は国内全地区中ナンバーワンだそうです。当クラブでも2名入会されております。



百目鬼補助金委員長より、長谷川ガバナー年度からスタートした「未来の夢計画」新しい補助金制度改正点についての説明がありました。

①補助金が地区補助金とグローバル補助金の二つに集約された。

②地区補助金の使用限度額がDDF(地区財団活動資金)の20%から50%と大幅に増加した。グローバル補助金の使用限度額はその分縮小したが、1プロジェクト当たりの金額が30,000ドル以上と大型のプロジェクトに取り組みやすくなった。

③地区補助金については2年にまたがるプロジェクトで、計画年度・実施年度に分かれて年度一括となった。

- ・倉沢年度は藤居年度中に計画・承認されたプロジェクトの実施年度
- ・白戸年度は倉沢年度中に計画・承認されたプロジェクトの実施年度となります。

※次回地区補助金申請にあたっての注意点3点

- ①白戸年度の地区方針・ガイドラインの順守
- ②申請期限の順守
- ③プロジェクト終了後、速やかに個別報告書の提出

当クラブは献金額が地区目標の170%を達成しておりますので、申請額2,000ドルは満額ありてくると思います。

木村グローバル補助金チームから、グローバル補助金についての詳細な説明がありました。

1プロジェクト当たりの予算が30,000ドル以上、6つの重点分野のいずれかに該当し、持続可能、効果の測定可能プロジェクトに限定されるとのことでした。

申請は年度に関わらず随時可能とのこと。

ロータリー財団奨学金については割愛させていただきます。

最後に、参加クラブ認定書(MOU)の授与式がありました。MOU取得クラブは35クラブで、下館ロータリークラブもMOUの資格取得し認定書を預かってまいりました。

以上、第1回地区ロータリー財団研究会のご報告とさせていただきます。

社会奉仕委員会からのお知らせ

日向野 陽 委員長





▼鬼怒・小貝・勤行川クリーン大作戦開催

平成27年7月11日(土) 午前8時より旭ヶ丘第1公園に、旭ヶ丘自治会・下館ロータリークラブ・嘉田生崎野球スポーツ少年団・筑西ラジコンクラブ・三展洋コンサルタント(株)宇都宮事務所等 100名が集結して開催された。

天気も良く、下館土木部長から本日は市内25ヶ所で1,500人位を予定して、同時開催しており、捨てるゴミになるが、利用すれば資源ですとの挨拶のあと各持場に分かれてゴミを集めた。ロータリークラブからは9名、アクトから5名の参加がありました。作業は1時間程度で流れ解散で終了しました。



スマイルBOX 武井宏樹委員長

- ◆新井和雄さん 新井雅勝さん、財団のご指導よろしく申し上げます。百目鬼地区補助金委員長、よろしくサポート願います。
- ◆永井啓一さん 財団報告 新井雅勝さんよろしく申し上げます。
- ◆関谷 徹さん 新井さん、百目鬼さん、報告よろしく申し上げます。
- ◆永盛 武さん 和雄さん！遅ればせながら会長就任おめでとうございます。会発展に頑張ってください。
- ◆鈴木健一さん ロータリー財団委員会 新井雅勝さん、百目鬼博行さん、研究会報告楽しみにしております。
- ◆軽部正紀さん 佐藤昭R財団委員長の研究会報告、新井雅勝会員よろしく申し上げます。
- ◆杉山イネさん ロータリー財団新井雅勝様のお話たのしみしております。よろしく申し上げます。

◆長島明伸さん 新井雅勝さん、百目鬼博行さん本日よろしく申し上げます。

◆武井宏樹さん 新井さん、百目鬼さん、ロータリー財団委員会のご報告よろしく申し上げます。

本日の合計 10,000円
累計 82,000円

出席報告

石川真二委員

会員数	出席	欠席	病欠	免除
35	22	12	0	1

■メイクアップ

月日	メイクアップ場所・出席者
7月9日	ローターアクトクラブ初例会 新井和雄・永井啓一・鈴木光則 潮田武彦
7月11日	母子島クリーン作戦 新井和雄・新井利平・神山芳子 鈴木光則・外山壽彦・永井啓一 中里泰久・日向野 陽・早瀬浩一

※発表された方は、内容をデータか紙にて広報委員会までご提示いただけますと幸いです。

ロータリークイズ(1)

1. 世界におけるロータリアンの概数は何名ですか。
 - ① 655,000
 - ② 1,207,000
 - ③ 1,375,000
2. 世界のロータリークラブの概数は何RCですか。
 - ① 34,800
 - ② 37,800
 - ③ 20,800
3. 世界には何地区ありますか。
 - ① 740
 - ② 530
 - ③ 320

(回答は次週)